



東区の皆様と天使祭を実施して

天使大学 看護学科2年 葦の会 今井 伶美奈

私たちは、第60回天使祭において、東区保健センター・東区健康づくり連絡協議会の皆さまのご協力をいただき、「健康チェック」「健康相談」そして「ツアーオブ天使」を企画・実施させていただきました。すべての企画において早い時期から打ち合わせをしていただき、企画の構成をしっかりと話し合うことができ、当日はスムーズに進行でき、たくさんの方に楽しんでいただきました。

「健康チェック」では昨年同様、機器の準備を始め、当日は健康に関するパンフレットや、グッズの配布を行うことで、私たち学生だけではなく、一般の来場者の方々にも健康に興味を持ってもらう機会を提供できました。例年の課題であるブースの混雑においても、昨年の工夫を参考にし、今年度は、「健康相談」に興味のある人が周りを気にせず相談でき、一人の方に使える時間を長く取れるように工夫をしてきました。普段は、なかなか相談する機会が無い管理栄養士・保健師の方に相談ができるということで、今後も天使祭のひとつの目玉企画として継続していきたいと思っています。

昨年に引き続き実施した「ツアーオブ天使」では、多くの方に参加していただきました。内容は「健康チェック」を始め、学生が出店する「模擬店」や、犬と触れ合うことができる「セラピー犬」、また、部活動と地域の方との共同出展である「野菜の直売所」などを学生が案内するというものです。このツアーを通して、東区の皆さまとお話ができる機会を持つことができるので私たち学生もとても嬉しく思っています。

また、今回の天使祭では東区のキャラクターである「タッピー」も参加してもらうことができたので、天使大学と東区との繋がりをより強く感じることができました。私たち学生だけではなく、一般の来場者やお子様も「タッピー」と写真を撮って、笑顔になれ、とても楽しい企画として終えることができました。

私たち学生が東区の皆さまと交流することが少ないなかで、天使祭が一つの交流の機会となることができ、とても嬉しく思っています。毎年、天使祭を成功することができるのは、東区の皆さまの協力があるからだと思います。私たち学生が天使祭を楽しみながら看護学科・栄養学科の特有の技術をどのように提供するか、また、地域の皆さまに健康や栄養に関心を持ってもらうかを考える良い機会であり、たくさん学ぶことができる機会となりました。この場をおかりして、ご協力・ご参加いただきました東区役所の皆さま、そして、東区の皆さまに感謝申し上げます。今後もこのような交流の機会を大切に継続してゆきたいと思っております。ありがとうございました。